

【基本方針】

長井市社会福祉協議会は、昭和29年11月に長井市が誕生したと同時期に任意団体として発足し、昭和41年10月に社会福祉法人格を取得。昭和54年1月に現在の老人福祉センターを建設し、ここを拠点に地域福祉の充実を掲げ活動を続けてきました。

発足当時は、住民の方々の生活支援が活動の中心でしたが、時代に合わせた法律・制度の制定・改正や、地域社会の変化に伴い、地域福祉事業、ボランティア活動推進事業に加え、高齢者支援や障がい者支援、保育や困窮者支援など、住民ニーズに対応して様々な事業を展開しています。

当協議会では、令和7年4月から、5箇年計画で市の第4次地域福祉計画と連携した、第4次地域福祉活動計画を策定し、市民の方々や関係機関の連携・協力を得ながら福祉の啓発活動や相談活動、ボランティア・市民活動の支援、共同募金運動への協力など、全国的な取組から地域の特性に応じた活動まで、さまざまな場面で地域福祉の増進に取り組んでいます。令和8年度は計画2年目にあたり、この計画に沿って8年度事業を推進してまいります。

なお、平成12年の介護保険制度開始から事業所指定を受け、継続してきた「居宅介護支援事業」については、ケアマネージャーなど人員体制の確保が困難な状況を踏まえ、慎重に検討を重ねた結果、令和7年度をもって居宅介護支援事業所を休止する判断としました。関係施設の皆さまには、利用者の受け入れなどで、大変なご負担をおかけしましたことをお詫び申し上げ、利用者の皆様の支援の継続性に配慮し、今後の人材確保の状況を踏まえ、再開を目指しながら、調整検討してまいります。

令和8年度の当協議会の事業実施に当たっては、これまでの事業内容を顧みながら、新たな課題の解決に向け、長井市及び関係団体、民間企業の皆様と連携を図りながら、地域住民の皆様とともに、各事業に取り組んでまいります。

本年度の重点事業については以下のとおりです。

1 生活に困窮する方々の自立支援事業の推進

物価の高騰や収入の減少による生活困窮の方々の自立を目的に、対象者からの相談に応じ、関係機関との連携を強化し、各種資金の貸し付けやフードバンクなどを活用し、相談者に寄り添った支援を行います。

また、生活困窮の方々の栄養状態の確認なども兼ねて、この施設で昼食会や健康指導なども実施できる機会を設けることや、社会と接する場を増やすことで、他の機関や企業と繋ぎ、働く機会に結び付け、自立できる仕組み作りにも取り組んでまいります。

2 ボランティア人材の育成、ボランティアコーディネートの促進

ボランティアへの関心を高め、活動参加のきっかけづくりや実践者の育成を図るため、各種養成講座を実施します。また、市内企業等との連携拡大を図ります。

それらの人材を、ボランティア登録・派遣制度により、ボランティアの登録及び活動のコーディネートの推進を図ります。また、ボランティアコーディネーターを配置し、活動に対するアドバイスや丁寧なコーディネートによるボランティア活動の活性化や、活動者の拡大を図ります。

3 法人経営の安定化

近年の人件費の大幅な上昇や利用者の減少などによる収入の減少など、当法人を取り巻く経営状況は厳しさを増してきています。会費や寄付、共同募金配分金などに加え、介護や保育事業、障がい福祉サービス事業収入を安定的に確保するための手立てなど、市と協議しながら、中長期の経営計画策定に向け、各事業の個別的な改善策から組織全体としての総合的な改善策まで検討を始めてまいります。

地域福祉活動計画に関する事業

基本目標1 誰もが自分らしく安心して暮らせるまちづくり

1-1地域ぐるみの防災体制の充実

1-1(1)災害ボランティアセンター、災害ボランティア活動

1-1(1)①災害ボランティアセンター、災害ボランティア活動

(支出区分:法人事務局) R8予算案 77千円 R7予算 77千円

長井市、関係機関と連携し災害ボランティアセンターの運営及び災害ボランティア活動が円滑に行われるよう、連絡会及び訓練の実施、企業・団体などを含めた協力者の拡大を図るなどの環境整備に努めます。

| 区分 | R8計画 | R7実績見込 |
|------------------------|------|--------|
| 災害ボランティアセンター連絡会開催回数 | 1回/年 | 1回/年 |
| 災害ボランティアセンター設置運営訓練開催回数 | 1回/年 | 1回/年 |

1-2 相談・支援体制と情報発信の充実

1-2(1)総合相談事業

1-2(1)①総合相談事業

(支出区分:法人事務局) R8予算案 42千円 R7予算 42千円

社協での総合相談(身近な相談、生活困窮相談など)を通じて、ニーズを把握し、課題解決に向け関係機関と連携して対応していきます。利用しやすい相談体制づくりと利用拡大を図ります。

- ①老人福祉センターでの職員による相談受付(常時) ④心配ごと相談日(毎月最終木曜日)
②専門相談の充実(弁護士相談) ⑤民生委員との連携・ニーズ把握
③相談員研修会の開催(年1回)

| 区分 | R8計画 | R7実績見込 |
|----------------|------|--------|
| ②専門相談(弁護士相談)実施 | 1回/年 | 1回/年 |
| ③相談員研修会の開催 | 1回/年 | 1回/年 |

1-3各種福祉関係施策の充実

1-3(1)障がいのある方の交流の場の支援、障がいに対する理解促進活動

1-3(1)①障がいのある方の交流の場の支援

(支出区分:法人事務局) R8予算案 10千円 R7予算 10千円

障がいのある方の交流活動をボランティア・関係機関と連携し支援していきます。

| 区分 | R8計画 | R7実績見込 |
|-------------|------|--------|
| 研修会・座談会開催回数 | 1回/年 | 1回/年 |

1-3(1)②福祉講座・福祉学習・バリアフリーの理解促進

地域・団体の集まりの会や学校などに社協職員を派遣し、福祉教室や福祉学習を行うことで支え合いの地域づくり、障がい、バリアフリーなどの理解促進に努めます。当事者の方に講師を依頼する、当事者団体との交流を取り入れるなどプログラムの改善に努めます。

講座内容

・ボランティア活動について ・車いす体験 ・視覚障がい体験 ・点字体験 ほか

| 区分 | R8計画 | R7実績見込 |
|-------------|----------|----------|
| 講座開催件数・参加人数 | 10件・200人 | 10件・188人 |

1-3(2)生活困窮者相談支援

1-3(2)①生活困窮者自立支援事業(重点)(市からの受託事業)

(支出区分:法人事務局) R8予算案 9,228千円 R7予算 8,981千円

生活困窮者の自立を目的に、関係機関との連携を強化し早期把握と相談援助、各種資金の貸付やフードバンクの活用などを通じて、相談者に寄り添った支援を行います。生活困窮者の昼食の機会や関係機関とのつながりづくりにむけた集まりの場を試行的に開催します。

| 区分 | R8計画 | R7実績見込 |
|---------|----------|--------|
| 新規相談件数 | 50件/年 | 40件/年 |
| 延べ相談件数 | 1,000件/年 | 900件/年 |
| 支援継続ケース | 28件 | 28件 |

1-3(2)②生活福祉資金貸付事業(県社会福祉協議会からの受託事業)

(支出区分:法人事務局) R8予算案 4,367千円 R7予算 4,367千円

低所得世帯、障がい者世帯又は高齢者世帯の生活安定や在宅福祉及び社会参加の促進を図るために、世帯単位への貸付を行います。貸付後の定期的なフォローアップにより、借受世帯への情報提供や相談対応、必要に応じた支援を行います。

| 区分 | R8計画 | R7実績見込 |
|------------|-----------|-----------|
| 生活福祉資金貸付件数 | 6件/年 | 6件/年 |
| 生活福祉資金貸付金額 | 3,000千円/年 | 3,000千円/年 |

1-3(2)③たすけあい資金貸付事業

(支出区分:法人事務局) R8予算案 1,006千円 R7予算 1,253千円

低所得世帯の生活つなぎ資金として5万円を限度として貸付を行うとともに、支援が必要な世帯については継続的な相談支援を行います。

| 区分 | R8計画 | R7実績見込 |
|-------------|-----------|---------|
| たすけあい資金貸付件数 | 20件/年 | 13件/年 |
| たすけあい資金貸付金額 | 1,000千円/年 | 580千円/年 |

1-3(2)④フードバンク活動の実施

フードバンクについて周知を図り、ご協力いただいた寄附食料を生活困窮者相談窓口を通じて、支援が必要な世帯へ提供し活用します。

| 区分 | R8計画 | R7実績見込 |
|------------|--------|--------|
| フードバンク提供件数 | 500件/年 | 440件/年 |

1-4セーフティネットの機能強化

1-4(1)福祉サービス利用援助事業

1-4(1)①福祉サービス利用援助事業(県社会福祉協議会からの受託事業)

(支出区分:法人事務局) R8予算案 2,270千円 R7予算 2,270千円

認知症高齢者、知的障がいのある方、精神障がいのある方などに対して、福祉サービスの相談援助や日常的な金銭管理などの支援を行います。関係機関との連携により、権利擁護の取り組みを進め、地域で安心して生活が営めるように支援します。

| 区分 | R8計画 | R7実績見込 |
|--------|------|--------|
| 援助継続件数 | 30件 | 28件 |

基本目標2 誰もが生きがいの持てるまちづくり

2-1子どもが健やかに成長できるまちづくり

2-1(1)地域の子育て活動の支援

2-1(1)①子ども食堂の立上げ、運営支援

(支出区分:法人事務局) R8予算案 72千円 R7予算 87千円

子ども食堂などの地域での子育て支援活動の立上げや活動継続に向け、情報の提供・情報共有、専門的アドバイスなどにより支援していきます。

| 区分 | R8計画 | R7実績見込 |
|-------------------------|-------|--------|
| 子ども食堂(虹のひろば(社協主催)) 開催回数 | 12回/年 | 12回/年 |

2-2こころと体の健康づくり

2-2(1)①長井市老人福祉センター設置経営

(支出区分:法人事務局) R8予算案 5,397千円 R7予算 4,902千円

高齢者などの健康増進やレクリエーション、こころの健康に関する相談も含めた各種相談の拠点施設として活用いただきます。

- ・開館日 12月29日～1月3日を除く毎日
- ・使用時間 9時30分～16時

| 区分 | R8計画 | R7実績見込 |
|------|--------|--------|
| 利用人数 | 5,000人 | 4,900人 |

基本目標3 地域の活力あるまちづくり

3-1地域活動の担い手の確保と育成

3-1(1)広報・啓発活動

3-1(1)①社協だよりの発行

(支出区分:法人事務局・介護・はなぞの・せせらぎ) R8予算案 830千円 R7予算 820千円

地域福祉やボランティアに関する情報発信および福祉団体などへの情報提供について、内容の充実と改善を図りながら、よりわかりやすく、多くの人に届くよう取り組んでまいります。

| 区分 | R8計画 | R7実績見込 |
|--------------|------|--------|
| 広報発行回数(全戸配布) | 4回/年 | 4回/年 |

3-1(1)②ホームページなどの運営

(支出区分:法人事務局) R8予算案 86千円 R7予算 86千円

ホームページのリニューアルにより、スマートフォン対応など現状に即した情報発信体制を整備し、地域福祉及びボランティア情報の効果的な周知を図ります。

| 区分 | R8計画 | R7実績見込 |
|--------------|-------|--------|
| ホームページ記事投稿件数 | 30件/年 | 28件/年 |

3-1(2) 支えあい活動の支援

3-1(2)① ボランティア団体活動支援(集まりの場支援)

(支出区分:法人事務局) R8予算案 389千円 R7予算 409千円

構成員が5人以上の地域の自主的な集まりの場や支えあい活動に対して補助金制度と活動支援を行います。

- ・活動費補助金 1団体 活動費上限 40,000円/年
- ・備品購入費 支出合計額の3/4(20,000円上限)

| 区分 | R8計画 | R7実績見込 |
|--------|------|--------|
| 補助実施件数 | 10件 | 10件 |

3-1(3) ボランティア活動の普及促進

3-1(3)① 福祉・ボランティアイベントの開催(みんなのながいボランティアフェスタ)

(支出区分:法人事務局) R8予算案 90千円 R7予算 90千円

ボランティア講座やボランティアを体験する機会の提供などを目的としたイベントの開催により、福祉・ボランティア活動への理解促進やボランティア活動者の拡大を図ります。

| 区分 | R8計画 | R7実績見込 |
|-----------|-----------|-----------|
| 開催回数・参加人数 | 1回/年・150人 | 1回/年・130人 |

3-1(3)② ボランティア人材の育成(重点)

(支出区分:法人事務局) R8予算案 192千円 R7予算 192千円

ボランティアへの関心を高めるとともに、活動へのきっかけづくりや実践者の育成を図るため、学生・社会人を対象とした各種ボランティア講座などを開催します。ボランティア分野での企業・団体との連携拡大を図ります。

| 区分 | R8計画 | R7実績見込 |
|---------------------------|----------|----------|
| ボランティア研修開催回数・参加人数 | 1回/年・40人 | 1回/年・27人 |
| 小中高生ボランティアスクール開催回数・延べ参加人数 | 3回/年・30人 | 2回/年・15人 |
| ボランティア体験作文実施回数・表彰式参加人数 | 1回/年・50人 | 1回/年・41人 |

3-1(4) ボランティア活動者・団体への活動支援

3-1(4)① ボランティアコーディネートの促進(重点)(重層的支援体制整備事業(新規)市からの受託事業)

(支出区分:法人事務局) R8予算案 65千円 R7予算 95千円

ボランティア登録派遣制度により、ボランティア登録及びボランティア活動のコーディネートを促進していきます。ボランティアコーディネーターを配置し、活動のアドバイスや丁寧なコーディネートによりボランティア活動の活性化を図ります。切手仕分けボランティア活動など身近で参加しやすいボランティア活動の場の創出を行い、ボランティア活動者の拡大を図ります。

| 区分 | R8計画 | R7実績見込 |
|----------------|---------|---------|
| ボランティア登録数 | 67団体・個人 | 67団体・個人 |
| ボランティアコーディネート数 | 150件/年 | 100件/年 |

3-1(4)② ボランティア団体活動支援(ボランティア団体支援)

(支出区分:法人事務局) R8予算案 200千円 R7予算 240千円

ボランティア活動を行う団体に対し、活動の促進を目的に補助金制度と活動支援を行います。

- ・活動費補助金 1団体 活動費上限 40,000円/年
- ・備品購入費 支出合計額の3/4(20,000円上限)

| 区分 | R8計画 | R7実績見込 |
|--------|------|--------|
| 補助実施件数 | 6件 | 6件 |

3-1(4)③ボランティア団体の連携支援

(支出区分:法人事務局) R8予算案 10千円 R7予算 12千円

こども食堂や災害ボランティアなど必要に応じた分野ごとの連携支援を継続します。ボランティア活動に関する企業・団体などとの連携拡大に努めます。

| 区分 | R8計画 | R7実績見込 |
|----------------------------|------|--------|
| こども食堂・地域食堂ネットワークながい連絡会開催回数 | 2回/年 | 2回/年 |

3-1(4)④ボランティアセンター運営委員会の開催

(支出区分:法人事務局) R8予算案 22千円 R7予算 30千円

ボランティアセンター運営委員会を設置し、委員からボランティアセンターの活動についての意見、活動への参加協力をいただき、ボランティアセンターの活動促進を図ります。

| 区分 | R8計画 | R7実績見込 |
|------------|------|--------|
| 運営委員会の開催回数 | 2回/年 | 2回/年 |

3-2地域における福祉活動の充実**3-2(1)福祉活動拠点への支援****3-2(1)①福祉活動拠点への支援**

各地区の要請により地域福祉活動の立上げ、運営に対し、福祉サービスや活用できるメニューの情報提供、福祉教室などの開催により活動の支援を行います。

地域福祉活動計画以外の事業**4-1 介護事業****4-1(1)居宅介護支援事業**

(支出区分:介護事業所) R8予算案 7千円 R7予算 17,186千円

居宅介護支援事業については、人員体制の確保が困難な状況を踏まえ、令和7年度をもって居宅介護支援事業所を休止する判断としました。利用者の皆様の支援の継続性に配慮し、関係機関との連携のもと、円滑な引継ぎ等に誠実に対応してまいります。

| 区分 | R8計画 | R7実績見込 |
|----------------|------|--------|
| 介護支援専門員数 | — | 3人 |
| 居宅介護支援利用件数 | — | 66件/月 |
| 介護予防居宅介護支援利用件数 | — | 9件/月 |

4-1(2)訪問介護事業

(支出区分:介護事業所) R8予算案 29,769千円 R7予算 22,987千円

要介護者等の心身の特性を踏まえ、その有する能力に応じ自立した日常生活を営むことができるよう適正な介護計画を作成し、身体介護、生活援助等のサービス提供を行います。

| 区分 | R8計画 | R7実績見込 |
|----------------------|-------|--------|
| 常勤訪問介護員数 | 2人 | 2人 |
| 登録訪問介護員数 | 9人 | 9人 |
| 訪問介護利用件数 | 39件/月 | 34件/月 |
| 介護予防・日常生活支援総合事業 利用件数 | 27件/月 | 23件/月 |

4-1(3)障害者等居宅介護事業

(支出区分:介護事業所) R8予算案 8,230千円 R7予算 9,092千円

障がいのある方の心身の状況に応じて自立した生活が営めるよう、身体の介護及び家事の援助など、日常生活の支援を図ります。

| 区分 | R8計画 | R7実績見込 |
|--------------|-------|--------|
| 障害者等居宅介護利用者数 | 22件/月 | 20件/月 |

4-1(4)介護保険・障害者総合支援以外の介護事業

要介護者等で日常生活を送る上で支障のある高齢者等に対し、介護保険適用外の家事の援助、院内介助等のサービス提供を行い、自立した生活を送る支援を図ります。

介護保険適用外日常生活援助事業

・利用者数見込み 1名/月

4-2障がい福祉サービス事業

4-2(1) 障がい福祉サービス事業所せせらぎの家の設置経営

(支出区分:せせらぎの家) R8予算案 90,426千円 R7予算 93,274千円

就労継続支援B型事業所として、障がいのある方の自立と社会参加を促進するため、作業訓練及び日常生活上の支援を通し、健康で明るく生きがいのある生活を送ることができるよう、利用者の意向と心身の状況、生活環境を踏まえて、個別支援計画に基づく適切なサービスの提供充実に努めます。安定的な施設経営を目指し、経営改善検討により今後求められるサービスの検討や事業の見直しを行い、利用者が安心して利用できる施設づくりに努めます。

| 区分 | R8計画 | R7実績見込 |
|------|------|--------|
| 利用者数 | 47人 | 47人 |

4-3保育・子育て支援事業

4-3(1)①はなぞの保育園の設置経営

(支出区分:はなぞの保育園) R8予算案 141,926千円 R7予算 140,808千円

地域の保育ニーズに応え、心身共に健やかに育つための環境づくりを行い、児童福祉の理念を保育の基本とし子どもの人権を尊重しながら、安心して信頼される保育園を目指し取り組みます。

・入所定員 100名 ・受入年齢 4か月～5歳児

| 区分 | R8計画 | R7実績見込 |
|------|------|--------|
| 利用者数 | 94人 | 94人 |

4-3(1)②病児保育施設「みつばちルーム」の運営

(支出区分:はなぞの保育園) R8予算案 11,678千円 R7予算 10,442千円

市からの受託事業として病気となった子どもの受け入れを行い、保育を行います。

・入所定員 3名(事前登録制) ・受入年齢 生後6か月から小学校3年生まで

| 区分 | R8計画 | R7実績見込 |
|--------|--------|--------|
| 延べ利用者数 | 228人/年 | 215人 |

4-3(2)長井市致芳児童センターの経営

(支出区分:長井市致芳児童センター) R8予算案 49,323千円 R7予算 48,550千円

指定管理者として児童福祉の理念に基づき健全な児童福祉の向上に努めると共に、保護者や地域との連携を密にし、多様化する保育ニーズに対応できる施設づくりを進めます。より信頼される児童センターを目指し職員の資質の向上に努めます。

・受入年齢 2歳～5歳児

| 区分 | R8計画 | R7実績見込 |
|------|------|--------|
| 利用者数 | 15人 | 28人 |

4-3(3)長井市致芳学童クラブの管理運営

(支出区分:長井市致芳学童クラブ) R8予算案 13,484千円 R7予算 12,997千円

市からの受託事業として、小学生を対象に致芳小学校で学童クラブを実施し、異学年との集団生活の中で、遊びながら運動に親しむ習慣と体力増進を図り、健やかな心身育成に努めます。

- ・対象学年 小学校1年生～6年生

| 区分 | R8計画 | R7実績見込 |
|------|------|--------|
| 利用者数 | 36人 | 29人 |

4-3(4)長井市伊佐沢児童センターの経営

(支出区分:長井市伊佐沢児童センター) R8予算案 36,104千円 R7予算 33,561千円

- ・受入年齢 2歳～5歳児

| 区分 | R8計画 | R7実績見込 |
|------|------|--------|
| 利用者数 | 7人 | 10人 |

4-3(5)長井市豊田児童センター・長井市豊田学童クラブの経営

(支出区分:長井市豊田児童センター) R8予算案 66,709千円 R7予算 62,049千円

- ・長井市豊田児童センター 受入年齢 2歳～5歳児
- ・長井市豊田学童クラブ 対象学年 小学校1年生～6年生

| 区分 | R8計画 | R7実績見込 |
|-------------|------|--------|
| 児童センター 利用者数 | 21人 | 32人 |
| 学童クラブ 利用者数 | 58人 | 58人 |

4-3(6)長井市平野児童センター・長井市平野学童クラブの経営

(支出区分:長井市平野児童センター) R8予算案 64,752千円 R7予算 62,460千円

- ・長井市平野児童センター 受入年齢 2歳～5歳児
- ・長井市平野学童クラブ 対象学年 小学校1年生～6年生

| 区分 | R8計画 | R7実績見込 |
|-------------|------|--------|
| 児童センター 利用者数 | 19人 | 26人 |
| 学童クラブ 利用者数 | 58人 | 51人 |

4-3(7)長井市中央児童センター・長井市中央学童クラブの管理運営

(支出区分:長井市中央児童センター) R8予算案 49,117千円 R7予算 44,379千円

市からの受託事業として、小学生を対象に、中央児童センターと長井小学校の2か所で学童クラブを実施し、異学年との集団生活の中で、遊びながら運動に親しむ習慣と体力増進を図り、健やかな心身育成に努めます。

- ・対象学年 小学校1年生～6年生

| 区分 | R8計画 | R7実績見込 |
|-------------|------|--------|
| 北学童クラブ 利用者数 | 104人 | 88人 |
| 南学童クラブ 利用者数 | 71人 | 69人 |

4-4 受託事業**4-4(1)避難者生活相談支援事業**

(支出区分:法人事務局) R8予算案 3,103千円 R7予算 2,738千円

県社会福祉協議会からの受託事業として、市内に避難されている世帯を対象に、生活支援相談員を配置し訪問・相談活動や定期的な交流会を開催します。

| 区分 | R8計画 | R7実績見込 |
|--------|------|--------|
| 相談員人数 | 1人 | 1人 |
| 定期訪問回数 | 4回/年 | 4回/年 |
| 交流会回数 | 1回/年 | 1回/年 |

4-4(2) 家族介護教室

(支出区分:法人事務局) R8予算案 250千円 R7予算 250千円

市からの受託事業として、在宅において介護をされている家族の方及び介護に関心のある方が、心身のリフレッシュと情報交換及び情報収集を行える場として、月1回交流会を行います。

| 区分 | R8計画 | R7実績見込 |
|------|-------|--------|
| 開催回数 | 12回/年 | 12回/年 |

4-4(3) ふれあいサロン等送迎事業

(支出区分:法人事務局) R8予算案 4,758千円 R7予算 4,597千円

市からの受託事業として、ミニデイサービス事業の研修などに対し福祉バスを活用し、外出支援を行います。

| 区分 | R8計画 | R7実績見込 |
|-------|------------|------------|
| 運行回数 | 500回/年 | 500回/年 |
| 運行距離数 | 40,000km/年 | 40,000km/年 |
| 利用人数 | 5,800人/年 | 5,800人/年 |

4-4(4) ふれあいサロン事業

(支出区分:法人事務局) R8予算案 12,350千円 R7予算 12,504千円

市からの受託事業として、在宅高齢者の生きがいと健康づくり活動、介護予防活動を展開し、社会的孤立感の解消と自立した生活の助長を図ります。

| 区分 | R8計画 | R7実績見込 |
|--------|----------|----------|
| 開催日数 | 135日/年 | 135日/年 |
| 延べ利用人数 | 3,375人/年 | 1,948人/年 |

4-5 自主事業

4-5(1) 社会福祉活動功労者顕彰事業

(支出区分:法人事務局) R8予算案 252千円 R7予算 252千円

多年にわたり社会福祉、ボランティア活動に献身的な努力を続けられ他の模範となる個人・団体などを顕彰し、福祉の高揚を図ります。

| 区分 | R8計画 | R7実績見込 |
|------|---------|---------|
| 表彰者数 | 30団体・個人 | 32団体・個人 |

4-5(2) 福祉有償運送事業

移動に制約のある方を対象として、会員登録制をとり、福祉有償運送を行います。

4-5(3) 物品貸与事業

高齢者や障がいのある方で一時的に車イス、その他の介護用具の利用が必要な方に短期間の貸し出しを行います。地域福祉に関する啓発活動、ボランティア活動、その他福祉的活動で使用する車イス、その他の介護用具、事務機器などの貸し出しを行います。

・貸出内容 車イスプロジェクター・スクリーン ほか

4-5(4) 長井市社会福祉法人連絡会の支援

市内社会福祉法人の連携を図るため、活動の基盤となるプラットフォームを創設し、その中で地域貢献活動として「地域における公益的取組み」についての情報交換を行い、地域課題やニーズに対し連携・協働が図れるよう取り組みます。

4-5(5) 老人クラブ連合会への支援(事務局担当)

地域社会を基盤として介護予防の一翼を担う老人クラブ活動を活発化し、相互扶助の地域づくりを図るため、会の運営及び活動について関係機関と協力し、その支援育成を行います。

・単位老人クラブ数21クラブ ・会員数855名

4-5(6)長井市民生委員児童委員協議会連合会の事務局

地域住民の最も身近な支援者として、要援護者に対する助言援助をはじめ活動がより充実するよう、会の運営の協力を行います。

- ・民生委員・児童委員 60名
- ・主任児童委員 6名
- ・単位民協 中央地区、北部地区、南部地区民協
- ・委員会 主任児童委員会

4-5(7)長井・飯豊手をつなぐ育成会への支援(事務局担当)

知的障がいのある方の権利の擁護と在宅生活への支援を図るため、会員相互の連携と関係機関との協力により会の育成援助を行います。

- ・会員数28名

4-5(8)福祉サービスの苦情解決体制の充実

福祉サービス利用者の苦情解決の窓口として、社協内各事業所に設置の苦情解決委員会を開催し体制の充実を図ります。

山形県福祉サービス運営適正化委員会と連携しながら苦情の解決制度についての周知に努めます。

4-5(9)共同募金に関する事業(赤い羽根共同募金運動)

住民に身近な共同募金活動をめざし、市民各位のご理解とご参加を得ながら、社会福祉事業、福祉団体の助成、在宅福祉サービス活動を推進していきます。

- ・実施時期 10月～12月
- ・募金額 戸別募金 一世帯あたり470円をめぐに
法人募金 一企業あたり1,000円以上

4-5(10)共同募金に関する事業(歳末たすけあい運動)

新たな年を迎える時期に支援を必要とする人たちが地域で安心して暮らすことができるよう、地区長会、民生委員児童委員協議会連合会の協力により事業を実施します。

- ・実施時期 12月
- ・募金額 一世帯あたり 400円をめぐに

4-5(11)地域福祉活動計画

「ささえあう 心をつなぐ ふくしのまち ながい」を基本理念に、第四期地域福祉活動計画推進期間(令和7年度～令和11年度)の2年目として計画的、体系的に、行政・関係機関と連携しながら地域の福祉活動をより一層支援していきます。

4-5(12)西置賜地方福祉連絡会議

西置賜一市三町の社会福祉協議会連絡会議活動を次のように行います。

- ・地域福祉・在宅福祉活動の連絡調整と研修、その他

4-5(13)置賜地方社会福祉協議会連絡会

置賜三市五町の社会福祉協議会で構成する置賜地方社会福祉協議会連絡会活動を次のように行います。

- ・社会福祉協議会役員、職員研修会
- ・地域福祉、在宅福祉活動の連絡調整、その他

4-5(14)法人経営の安定化及び組織体制の強化(重点)

地域福祉を推進する社会福祉協議会の役員・職員として、法人基本理念「みんなの力でやさしいふくしのまちづくり」及び基本方針・職員行動規範の下、より質の高い福祉サービスを提供するため資質の向上を図ります。

また、近年の人件費の大幅な上昇や利用者の減少などによる収入の減少など、当法人を取り巻く経営状況は厳しさを増してきており、将来的な利用者動向や地域ニーズの変化を見据え、事業の健全化を図るとともに、介護や保育事業、障がい福祉サービス事業収入を安定的に確保するための手立てなど、市と協議しながら、中長期の経営計画策定に向け、各事業の個別的な改善策から、組織全体としての総合的な改善策まで検討を始めてまいります。